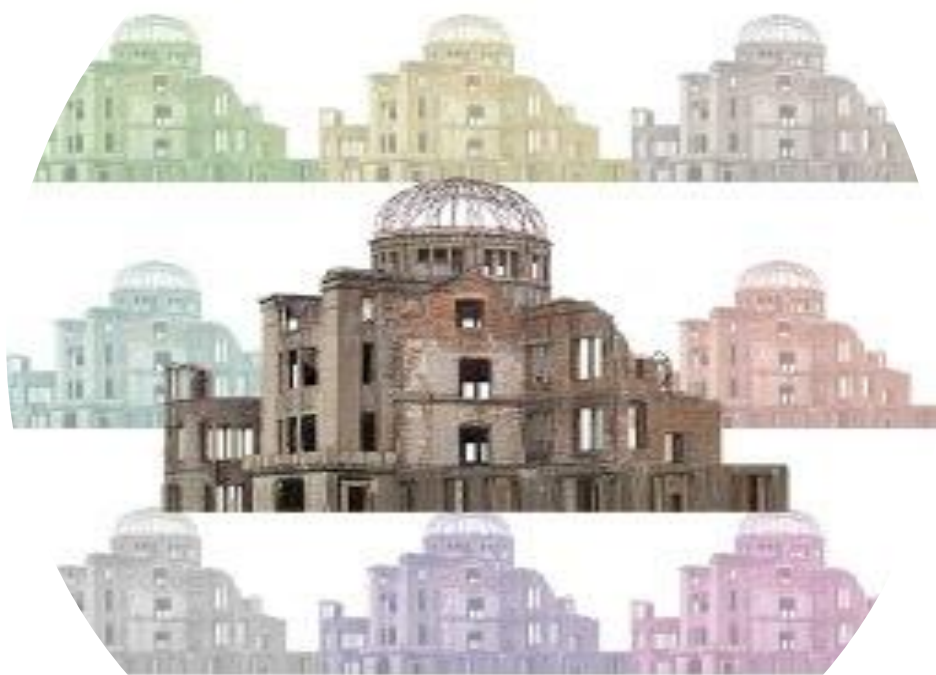


～子どもたちに平和な未来を～



おやこで学ぶ平和ガイドブック

訪ねてみよう戦争と平和を学ぶミュージアム/メモリアル



おかやまコープ。

(2017年2月15日)

子どもたちといっしょに見つけましょう 平和のためにできること

いま、本当に平和なの？ 平和ってなんだろう？
世界を見わたしてみると平和ではない感じもするけれど…



わずか70数年前のことです。私たちの街に、毎日の生活のすぐそばに「戦争」があり、赤ん坊や小さな子どもたちからお年寄りまで多くの人が傷つき亡くなりました。そして、今も世界をみわたせば地球上のあらゆるところで戦争や紛争がおこっています。

戦争や原爆がどれほどおそろしく悲しいことかを知って・見て・きいて・感じて二度と戦争をおこさないように一人ひとりが「平和をつくるひと」になってほしいという願いをこめて、戦争や平和を学習できる場所を紹介するガイドブックを作りました。岡山から行けるところを選びました。さあ！でかけてみませんか？

☼ 「岡山空襲展示室」	(岡山市)	1
☼ 広島平和記念資料館	(広島市)	2
☼ 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館	(広島市)	
☼ 原爆ドームと被爆建物 資料館	(広島市)	3
広島赤十字 原爆病院 広島アンデルセン		
広島市立本川小学校平和資料館		4
広島市立袋町小学校平和資料館		5
☼ ホロコースト記念館	(広島県福山市)	6
☼ 福山市人権平和資料館	(広島県福山市)	7
☼ 大久野島毒ガス資料館	(広島県竹原市)	8
☼ 高松市平和記念館	(香川県高松市)	
☼ 平和資料館 草の家	(高知県高知市)	9
☼ 姫路市平和資料館	(兵庫県姫路市)	
☼ 大阪国際平和センター ピースおおさか	(大阪市)	10
☼ 立命館大学国際平和ミュージアム	(京都市)	11



岡山空襲展示室

終戦から70年以上が経過した今、うすれつつある岡山空襲の記憶を決して風化させず、展示を通じて平和への想いを新たにして、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に伝えていくことを目的に、岡山シティミュージアムの5階フロアに常設の「岡山空襲展示室」を設けています。

岡山空襲は

1945年（昭和20）6月29日、岡山市街地はアメリカ軍による大規模な空襲を受けました。ティニアン島を飛び立ったB29の最初の1機が岡山市上空にあらわれたのが午前2時43分。それから午前4時7分までの1時間24分にわたって、138機のB29により約883トンの焼夷弾が投下されました。この空襲で当時の市街地の約63%が焦土と化し、少なくとも1,737人以上が亡くなりました。



岡山空襲展示室のある岡山シティミュージアム



空襲展示室の資料

岡山空襲のDVD
（借りることができます）



【利用ガイド】

- 住 所 〒700-0024 岡山市駅元町15-1
岡山シティミュージアム5階（岡山駅西口）
TEL 086-253-7070 FAX086-898-3003
- ma i l okayama_kushu@city.okayama.jp
- 開室時間 午前10:00～午後6:00（入室は午後5:30まで）
休室日 月曜日 ※月曜日が祝日の場合は直後の平日、年末年始、
岡山シティミュージアム休館日
- 入 室 無料
- ◆展示室見学の際の説明、出張授業（講座）、出張展示などができます。相談してみましょう。
連絡先：岡山空襲 展示室（岡山市福祉援護課） TEL：086-253-7070
- ◆子ども向けのガイドブックが準備されています。

行っ
て
みよう



聞い
て
みよう

広島平和記念資料館

『まず、1945（昭和20）年8月6日に、この広島で何が起こったかを知ってほしいと思います。一発の原子爆弾によって多くの人々が一瞬にして生命をうばわれました。生き残った人々も原爆による後障害で今でも苦しんでいるのです。家族みんなが全滅した家もあるし、また、大切な家族を亡くして悲しみをかかえて生きてきた人もたくさんいます。ここには、こうした方がたから寄せられた資料が展示されています。見学するときは心の目を見ひらいて資料に接してください。』



核兵器がいかに恐ろしいものであるか、またそれを含めて戦争がいかに悲惨なものであるか、そして平和がいかに大切であるかをみなさんに知っていただき、平和な世界をつくるためにはどうしたらいいのかを考えていただければと思っております』（館長さんの言葉より）

【利用ガイド】

- 住所 〒730-0811 広島市中区中島町1番2号
TEL 082-241-4004 FAX 082-542-7941
E-mail hpcf@pcf.city.hiroshima.jp
- 開館時間 3月～11月 8:30～18:00（入館は17:30まで） 8月 19:00閉館
12月～2月 8:30～17:00（入館は16:30まで）
休館日 年末年始（12月30日～12月31日。情報資料室は土・日・祝日、1月3日も閉室）
- 観覧料 大人（大学生以上）200円 30人以上の団体 大人160円
高校生100円 20人以上の団体 高校生無料 中学以下無料
その他、原爆障害者手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳を提示した場合は無料入館できます。
- 交通案内 JR広島駅（南口）から
バス 広島バス吉島行で「平和記念公園」下車
市内電車 紙屋町経由宇品行で「中電前」下車 己斐行／江波行／宮島行で「原爆ドーム前」下車

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館（広島平和記念公園内）

国として、原子爆弾死没者の尊い犠牲を銘記し、追悼の意を表すとともに、永遠の平和を祈念するため、被爆地である広島と長崎に設けられた施設です。原爆死没者の遺影のほか、被爆者による体験記や証言映像、郷土や原爆、平和に関連する書籍を収蔵し、利用者に公開しています。

【利用ガイド】

- 住所 〒730-0811 広島市中区中島町1番6号
TEL 082-543-6271 FAX 082-543-6273
E-mail info@hiro-tsuitokinenkan.go.jp
- 開館時間
3月1日～7月31日 8:30～18:00
8月1日～8月31日 8:30～19:00
8月1日～8月31日 8:30～19:00
9月1日～11月30日 8:30～18:00
12月1日～2月末日 8:30～17:00
休館日 12月30日～12月31日
- 入館料 無料



原爆死没者のお名前と遺影、手記を集めています



原爆ドームと被爆建物

原爆ドーム 平和記念公園内

第2次世界大戦末期に人類史上初めて使用された核兵器により被爆した建物です。ほぼ被爆した当時の姿のまま立ち続ける原爆ドームは、核兵器の惨禍（さんか）を伝えるものであり、時代を超えて核兵器の廃絶と世界の恒久平和の大切さを訴え続ける人類共通の平和記念碑です。



広島赤十字 原爆病院

爆心地から1.5km地点にあり、爆風により窓ガラスが吹き飛び、窓枠が変形したままの建物の一部が現在も残されています。原爆被爆者の健康管理と診断治療にあたる専門の医療施設として1956年9月に設立されて以来、被爆者治療の中心機関としての役割を果たしてきました。1988年4月に広島赤十字病院と合併し、「広島赤十字・原爆病院」の原爆医療部門として原爆被爆者の健康管理と疾病の診断及び治療に力を注いでいます。



【利用ガイド】

- 住所 〒730-8619 広島市中区千田町1丁目9番6号
TEL 082-241-3111 FAX 082-246-0676
- ◆被爆者の方がたへのお見舞い・慰問ができます。
- 問合せ 社会課 TEL 082-241-3111

詳しくはホームページで

<http://www.hiroshima-med.jrc.or.jp/>



モニュメント（壁）

旧1号館階段室の窓ガラスは、原子爆弾の爆風によって破碎・飛散し、壁に無数の傷跡を残しました。窓枠とともに、その一部を保存しています。

被爆遺跡

正面玄関前 歪んだ窓枠



広島アンデルセン ※注

爆心地から360mの場所にあり、原爆投下20年前の1925年、三井銀行広島支店として新築されたこの建物は、ルネッサンス様式の美しい建物。現在は、被爆した跡がわかる外観を残して改装され、レストランとして使用されています。人通りのたえない広島市の本通（ほんどうり）商店街にたたずむおしゃれな建物に残る被爆跡は平和の大切さを教えてくれます。

【利用ガイド】

- 〒730-0035 広島市中区本通7-1
TEL 082-247-2403
- JR 広島駅より市内電車宇品行き乗車「本通」下車徒歩3分
- 詳しくはホームページで <http://www.andersen.co.jp/>

◆レストランではパンやパスタなどのビュッフェ式ランチが楽しめます！



※注：現在改装工事中です。2018年8月頃のオープンの予定です。

広島市立本川（ほんかわ）小学校平和資料館

被爆した校舎の一部を保存し 資料館としています

昭和 20 年 8 月 6 日「戦時体制で夏休みは 10 日から 20 日までで、あの日は平日授業でした。爆心地から 350m ほどの至近距離にあった本川国民学校は、川崎校長ほか 10 名の教職員と約 400 名の子どもの生命が一瞬に奪われ、その実態は今でも不明です。



【利用ガイド】

●資料館見学について

- ・本校保護者によるボランティアガイドを希望する場合は、できるだけ早めに（最低 2 週間前）申し込んでください。日程は、見学を予約する際に確認してください。
- ・説明に必要な時間はおよそ 40 分です。見学を含めると約 1 時間必要となります。（見学のみの場合は 20～30 分です。）なお、音声ガイドの貸し出しも行っています。
- ・開館時間 平日 8 時 30 分～17 時（入館受付は 16 時 30 分まで）
 - * 春、夏、冬休み中も同様に開館しています。
 - * 8 月 1 日から 10 日まで一般公開しています（この間の土・日は開館）
 - * 土曜日、日曜日、祝日は休館となります。

※5 月～6 月、10 月～11 月は見学の予約が多く、見学のみの場合でも希望に添えない場合があります。

●問合せ先

広島市立本川小学校

〒730-0802 広島市中区本川町 1 丁目 5-39

T E L 082-232-3431

FAX 082-234-0910 ※見学の申し込みは必ず FAX で。

詳しくはホームページで

<http://www.honkawa-e.edu.city.hiroshima.jp/>

◆平和公園内から本川をへだてた場所に位置し、徒歩 10 分程度で行けます。



広島復興の絵



見学者から贈られた千羽鶴

資料館内の様子



被爆現物資料の展示



広島市立袋町（ふくろまち）小学校平和資料館

爆心地から 460 メートルの位置にある広島市立袋町小学校(当時袋町尋常高等小学校)は、原爆によって大きな被害を受けました。当時、多くの児童は集団疎開や縁故疎開により被災を免れましたが、残っていた百余名の児童、そして教職員のほとんどが一瞬にして命を失いました。

被爆した西校舎の一部が平和資料館として保存されました。「伝言」の書かれた内壁の一部をはじめ、残された貴重な被爆資料を展示するとともに、被爆後の学校の様子を紹介しています。

この資料館が全国に知られるようになったのは、平成11年に「伝言板」が見つかったからです。

「伝言板」とは何でしょうか？

❖黒いかべに、白い文字が書かれています。いつ、だれが書いたのでしょうか？

かべは、校舎の中が原爆で焼けたためススで黒くなり、その黒いかべを黒板がわりにして、教え子や家族をさがすためチョークで伝言を書き残しました。

❖なぜ今まで見つからなかったのでしょうか？

この「伝言板」のある西校舎は、袋町小学校の校舎のうち、たった一つの鉄筋コンクリートづくりの建物でした。そのため、木造だった講堂や北校舎は原爆の爆風でふき倒され、高熱で焼けてしまいましたが、西校舎は原爆投下後も残りました。学校は昭和21年6月には授業が再開、その時に西校舎の黒いかべはぬりなおされ、「伝言」はその下にかくされてしまったのです。

(参考図書)『ヒロシマー壁に残された伝言』 井上恭介・著/集英社



壁に残された伝言



平和資料館への階段



現在の袋町小学校

【利用ガイド】

- 場 所 袋町小学校の敷地内です。(道路から直接入館できます。)
- 住 所 〒730-0036 広島市中区袋町6-36
- 開館時間 9:00~17:00
休館日 12月28日~翌年1月4日
- 利用料金 無料
- 行き方 JR広島駅より市内電車 ※いろいろな行きかたがあります。
本通下車 距離約0.3km、徒歩約4分 紙屋町東下車 距離約0.5km、徒歩約6分
- 問い合わせ TEL 082-541-5345 (平和資料館)
詳しくはホームページで
<http://www.fukuromachi-e.edu.city.hiroshima.jp/index.htm>

Peace!



子どもたちに平和な未来を!

ホロコースト記念館

ホロコースト記念館は、1995年一戦後50年の節目の年（アウシュビッツ収容所解放50年、またアンネの日記で知られるアンネ・フランク没後50年の年）に開館しました。第2次世界大戦中のヨーロッパで、ただユダヤ人であるという理由で600万人の生命が奪われました。彼らはいわれのない差別と迫害を受け、ガス室などで無残に虐殺されていきました。その中には150万人もの子どもたちが含まれていたのです。



新ホロコースト記念館完成記念 2007年9月30日

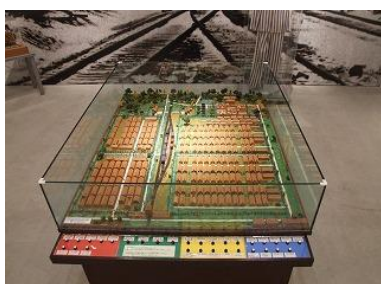
『1995年の開館以来、多くの来館者をお迎えしました。特に日本各地より700校以上の学校など、子どもたちが訪問し、ホロコーストを通した平和の学びがなされてきました。さらに多くの人びとがホロコーストの歴史をより具体的に知り、触れていただくことによって、平和のために自分に何ができるかを問いかける施設を目指しています。この記念館を訪れる青少年が、当時の子どもの残した写真や作品などを通して、歴史の現実を学ぶことができますように。そしてここでの学びが「差別と偏見」のない平和な時代を築いていく助けとなれば幸いです。』（記念館より）



強制収容所の展示

【利用ガイド】

- 住所 〒720-0004 広島県福山市御幸町中津原 815
TEL・FAX 084-955-8001
 - E-Mail : hecjpn@urban.ne.jp
 - 館内
 - 1階 ライブラリ、ホール・ギャラリー、子どもの部屋
 - 2階 常設展示室、アンネ・フランクの展示室、特別展示室（すぎはらちうね杉原千畝展）
 - 開館日 毎週 火、水、木、金、土 10:30～17:00（入館は 16:30 まで）入場無料
休館日 日、月、祝日、8月13日～16日、12月27日～1月5日
 - 団体は予約が必要です。
 - アクセス
 - ・車、貸し切りバス：山陽道福山東インターより15分。
 - ・電車：福山駅から福塩線に乗り換え、横尾駅下車。徒歩20分
 - ・バス：福山駅から中国バス6番府中行き、横尾下車。徒歩15分
- 詳しくはホームページで <http://www.urban.ne.jp/home/hecjpn/>



アウシュビッツ・ビルケナウ収容所のジオラマ



隠れ家のアンネの部屋の再現（入り口より）



アンネのバラ園

福山市人権平和資料館

『豊かな自然と薫り高い文化の中で、私たちのくらしの基本となる
人権と平和の大切さについて語り合しましょう』

◆展示室（平和部門） 福山空襲の実相と戦時下のくらし

【被災状況】 実物焼夷弾 福山空襲の写真 被災地図
市民の描いた福山空襲の絵 福山市の戦災

【戦時下のくらしと教育】

しのびよる飢えと欠乏 少年飛行兵 戦時下の学校生活
集団疎開の子どもたち 軍事教練 女子勤労挺身隊

【再びくり返すまいこのあやまち】

平和を求めて 戦争のない平和なくらし 世界平和へ



【利用ガイド】

- 住 所 福山市丸之内一丁目1番1号（福山城公園内）
TEL 084-924-6789
- 開館時間 9:30～17:00 （入館は 16:30 まで）
休館日 月曜日（祝日、振替休日の場合は翌日）
年末年始 臨時休館日
- 入館料 個人 100円 20名以上の団体 80円
高校生まで無料
障害者及びその介護者が入館するときは無料（証明書提示）
- アクセス JR 福山駅北口より北西へ600m
山陽自動車道、福山東 I.C.より車で20分（駐車場あり）

詳しくはホームページで

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/jinkenheiwashiryokan/index.htm>



福山市戦災死没者
慰霊の像（母子三人像）



UNESCO（ユネスコ）憲章より

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、

人の心の中に平和の砦（とりで）を築かなければならない」

* UNESCO は国際連合教育科学文化機関といい、
第二次世界大戦後の 1946 年に、人類が二度と
戦争の惨禍を繰り返さないようにとの願いを込め
て創設されました。教育・科学・文化、コミュニ
ケーションを通じて国際理解や国際協力を推進し、
人びとの交流を通じた国際平和と人類の福祉を促
進しています。



大久野島毒ガス資料館

戦時中大久野島には毒ガスの製造工場がありました。日本軍が毒ガスを製造していたということは、1984年まで化学戦の実態は慎重に秘匿され、旧軍関係者以外の日本人はほとんど事実を知りませんでした。今、大久野島は休暇村として国民の保養地となり、当時を偲ばせるものは砲台跡・発電場・毒ガス貯蔵庫など数少なくなっていますが、この島で毒ガスを製造した過程で多くの犠牲者を出すに至った痛ましい事実を今に伝えるため、毒ガス製造の悲惨さを訴え、恒久平和を希求しています。



【利用ガイド】

- 住 所 〒729-2311 広島県竹原市忠海町大久野島
TEL 0846-26-3036
- 開館時間 午前9時～午後4時30分（入館は16時まで） 休館 年末年始
- 入館料 19歳以上一般100円、団体（20名以上）80円。
19歳未満一般50円、団体（20名以上）40円。
- アクセス ・山陽自動車道河内ICから車で約40分・JR呉線忠海駅から徒歩約5分。
・忠海港から船で約15分。大三島から船で約20分



詳しくはホームページで <http://www.takeharakankou.jp/guide/learn/kyukamura.php>



ウサギが生息する島として知られ、楽しく遊ぶことができます。また、環境学習ができる施設があります。

高松市平和記念館

高松市は、1945（昭和20）年7月4日未明に空襲を受け、市街地の約8割が焦土化し、多くの尊い生命と財産が失われました。時の経過とともに高松空襲などの戦争体験の風化が進み、戦争を知らない世代が市民の大半を占めるようになる中で、市民の体験に基づき、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴えらるとともに、平和を願う市民の心を永久に継承していくべきであるとの機運が高まり1990年に、「平和記念室」が設置され、2016年11月に新しく「平和祈念館」として開設されました。



【利用ガイド】

- 住 所 香川県高松市松島町一丁目15番1号 たかまつミライエ5階
TEL 087-833-2211 FAX 087-833-2244
- 開館時間 午前9時から午後5時 ●入館料は無料
休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）
- アクセス 琴電志度線「今橋」駅下車徒歩5分
ことでんバス下笠居線・県立体育館前便「市民文化センター前」下車

詳しくはホームページで

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/18976.html>



高松空襲の実態を展示

平和資料館 草の家

平和資料館・草の家は、平和と教育、環境問題を考える国立民営の施設です。次の世代に戦争の実相と平和の尊さを伝えるため、資料の収集・整理につとめ、平和教材をつくり広く市民の方々に貸し出せるようにしています。また「自然は平和の最良のモデル」の言葉通り、自然に学び、自然と共生できる生活をつくり出す活動を行っています。

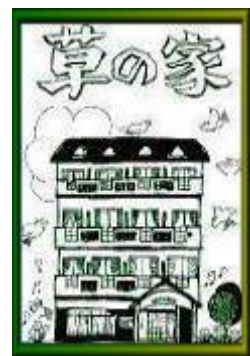


【利用ガイド】

- 住所 〒780-0861 高知県高知市升形9-11 TEL 088-875-1275
- 開館時間：9：00～18：00 休館日：水曜日・日曜日・祝日館日
- 詳しくはホームページで <http://ha1.seikyou.ne.jp/home/Shigeo.Nishimori/>



館内の展示風景



姫路市平和資料館

姫路市が行っている「平和都市宣言」「非核平和都市宣言」に基づき、戦争の惨禍と平和の尊さを後世に伝え、平和な社会の発展に寄与するため、空襲に視点を置いた資料館として設立されました。空襲に関する資料収集・研究のほか、独自の視点で常設展や企画展などの展示にも力を入れており、戦争の悲惨さ、平和の尊さを学ぶ場として、子どもたちの平和学習にも利用できます。

- ・空襲体験の継承の場として姫路の空襲による被災等に関する資料、文書映像等を主体とした展示をする。
- ・平和に関する学習・教育の場として平和教育の場として活用を図るとともに、戦争の悲惨さと平和の尊さについて啓発する施設とする。
- ・調査・研究機能の場として展示と資料収集や学習指導などを充実させるための調査・研究機能を整備する。



【利用ガイド】

- 住所 〒670-0971 姫路市西延末 475 番地 手柄山中央公園内
TEL 079-291-2525 FAX 079-291-2526
- 開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌平日が休館日）国民の祝日の翌日（土、日、祝日の場合を除く）
年末年始（12月28日～1月5日）
- 入館料 一般 200円（160円）小・中学生 50円（40円）（）内は20名以上の団体料金
- アクセス 電車：山陽電鉄手柄駅より徒歩15分
車：姫路バイパス中地ICから手柄山中央公園山上駐車場まで5分
- 詳しくはホームページで http://www.city.himeji.lg.jp/s50/heiwashiroyo/_8275.html

大阪国際平和センター ピースおおさか

大阪府民・市民が世界の平和と繁栄に貢献するための施設として設立されました。大阪空襲の実相や戦争当時のくらしの様子、世界で起こる戦争の実態などの戦争と平和の資料が展示してあります。その他、特別展示や収蔵品等の展示も行っています。外国の方々、特に中国、韓国、アメリカ等からたくさん来館されます。図書室や映像コーナーも備えており、戦争や世界平和に関する書籍をはじめ平和学習のためのパネルや紙芝居、ビデオの貸し出しも行っています。



【利用ガイド】

●住所・連絡先

〒540-0002 大阪市中央区大阪城2番1号

TEL 06-6947-7208 FAX 06-6943-6080

●開館時間 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分までです。）

休館日 月曜日・国民の祝日の翌日（月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は開館）

年末、年始（12月28日～1月4日）・館内整理日（毎月月末）

※祝日の翌日及び月末が日曜日にあたるときは、その翌々日の火曜日になります。

●入館料 小・中学生 無料 高校生150円（団体20人以上：100円）

大人250円（団体20人以上：200円）

●アクセス

【電車】

・地下鉄中央線「森ノ宮」駅、1番出口から西へ約200m

・地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅から東へ約1100m

・JR大阪環状線「森ノ宮」駅、出口から西へ約400m

【車】

・阪神高速13号東大阪線「法円坂」出口から、中央大通へ

・阪神高速13号東大阪線「森ノ宮」出口から、中央大通へ

※駐車場はありません。バス及び乗用車は、ピースおおさか西側の大阪城公園内バス駐車場・乗用車駐車場を利用できます。問合せ先 TEL 06-6941-1144：大阪市東部方面公園事務所）

◆大阪城公園の南東、「森ノ宮」からすぐ、大阪城天守閣や大阪歴史博物館からも徒歩10分程度。

詳しくはホームページで http://www.peace-osaka.or.jp/museum/exhibition_a.html



イメージキャラクター



焼野原となった大阪の街の再現と焼夷弾（模型）



戦時下の民家のくらし（模型）



オリジナル山ハット
各100円（税込）
色：レッド、イエロー

◆大阪城周辺の戦跡と観光モデルコースがあります。

A・B・Cコースがあり、ホームページからパンフレットをダウンロードできます。

大阪城公園内の数々の戦跡を見学できます。また、「海遊館」を取り入れたコースがあります。



大阪城公園全景



立命館大学国際平和ミュージアム

世界初、日本で唯一 大学立の平和博物館

1992年5月19日開館。立命館大学の「平和と民主主義」の教学理念を具体化する教育・研究機関として、また社会に開かれ、発信する社会開放施設として開設されました。



【常設展示】

テーマ 1.一五年戦争 テーマ 2.現代の戦争 テーマ 3.平和をもとめて の3つのテーマで構成され、

実物資料 650 点、写真資料 550 点を展示。映像資料、戦時中の町屋の復元、シアターなども設置しており、ひろく戦争と平和に関する資料を収集し現在約 40000 点の収蔵資料があります。

【地階展示室】

「平和をみつめて」をテーマに、戦争の実態を通して、平和な世界のために何をしなければならないのかを展示しています。日本の「一五年戦争」（1931 年の「満州事変」から 1945 年の日本の「アジア太平洋戦争敗戦」までの戦争）の加害と被害の実態に加えて、第一次世界大戦からイラク戦争に至るまでの世界の戦争や紛争を描いています。

【利用ガイド】

- 住 所 〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
TEL. 075-465-8151 FAX. 075-465-7899
- 開館時間 9:30~16:30（入館は 16:00 まで）
休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は、火曜日が休館）、
祝日の翌日、年末年始、夏期休暇中の一定の期間
- 団体での見学を希望の際は、あらかじめ立命館大学国際平和ミュージアムへ電話で申し込み必要。
TEL 075-465-8151 または FAX 075-465-7899 にて予約してください。
- 見学資料費
小学生 200 円（団体 20 名以上 150 円） 中学・高校生 300 円（団体 20 名以上 250 円）
大 人 400 円（団体 20 名以上 350 円）
障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、ご提示・「特別見学申請書」に記入すると見学資料費が免除になります。介添の方も無料となります。
- アクセス
・JR・近鉄 京都駅より市バス 50 にて「立命館大学前」下車、徒歩 5 分
・阪急電車 烏丸駅より（特急停車）市バス 51・55 にて「立命館大学前」下車、徒歩 5 分。
・京阪電車 三条駅より 市バス 15・59 にて「立命館大学前」下車、徒歩 5 分。
・地下鉄 北大路駅より 市バス 204・205 にて「わら天神前」下車、徒歩 10 分。
その他いろいろな行き方があります。（ホームページ参照）※車でのアクセスはできません。
◆周辺には、平野神社、北野天満宮、金閣寺、等持院、竜安寺、仁和寺等観光名勝が多数あります。
詳しくはホームページで

<http://www.ritsume.ac.jp/mng/er/wp-museum/>

HPのキッズページは必見！↓



「火の鳥」手塚治虫作
宇宙にみなぎる生命とその摂理の中で、精一杯生きていく生きものたちの賛歌をうたいあげた「火の鳥」の壁画を展示しています。

平和の誓い (詠み人知らず)

平和のために私にもできることがある

平和について学ぶこと

平和を語りかけること

平和のために歩くこと

平和の仲間をふやすこと

平和のために正義の心を育てること

勇気の心をつくること

おかやまコープ 組合員活動グループ発行

2017年4月